

プロフィール



コロナ前の卒業イベント(2年前の研究室メンバー)
教員1人につき、学生20人くらいがデフォルトです。

インタビュー

名前	河野菜摘子
所属部署	明治大学農学部生命科学科 生体制御学研究室
職種	准教授
研究室が始まった日	2015年4月1日
出身地	徳島県
趣味	整理整頓・熱帯魚

Q1 現在の研究内容を教えてください。

学部4年生からずっと精液タンパクについて研究しています(親にはずっと同じこととして飽きないのかと言われます)。精漿タンパクの精子受精能を調節するはたらきを調べてきましたが、近年ではメス生殖器での免疫やバクテリア、炎症とのかかわりに興味を持っています。交尾後、メスの免疫と精漿タンパク質のせめぎ合いがあり、それによって優良精子(の定義も不明ですが)が選ばれるようなしくみを証明できたらいいな、と思っています。

Q2 研究者を志したきっかけは？

人生で唯一継続できたのが実験だったため、それ以外の選択肢ありませんでした。ただこんな自分が研究者を目指していいか分からなかったので、師匠の奥様(吉田薫さん)に相談しました。誰でも研究者を目指していいんだよって言ってもらえて、心強かったのを覚えています。

Q3 若手研究者へのメッセージ

今、研究が楽しいと思うその気持ちを大事にして下さい。安定した未来やお給料は誰にも保障はできませんが(どんな仕事でも!)、楽しく頑張った先に明るい未来はあると思います。